

けーぶるにっぽん 彩・JAPAN

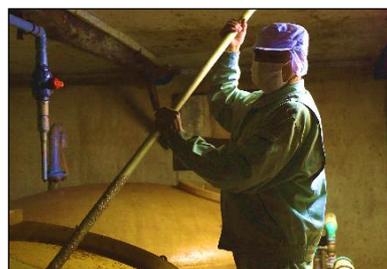
13 長崎
令和3年4月10日(土)~
4月23日(日)

制作局 / 長崎ケーブルメディア
タイトル / 長崎 描くこと=生きること
観る人に衝撃を与える不思議な色彩感と型破りな構図。誰も見たことのない世界を描くアーティスト、岡本泰彰さん。その絵画はフシギな空想世界へと誘う。思い浮かぶ世界をひたすら作品にしていく岡本さんの頭の中にあるものは？



14 兵庫
令和3年4月24日(土)~
5月7日(金)

制作局 / 姫路ケーブルテレビ
タイトル / 兵庫・たつの 城下町の醤油蔵元
「淡口醤油は素材の色、香り、そして味を引き立たせる。」兵庫「龍野」の蔵元で、職人は熱意を込める。淡口醤油は色が決め手。淡くするのは容易ではない。兵庫県西部、醤油とともに歩んできた城下町、たつの市。心に響く蔵元、そして、浪漫溢れる醤油づくりに迫った。



15 栃木
令和3年5月8日(土)~
5月21日(金)

制作局 / ケーブルテレビ
タイトル / 栃木 老竹色が刻む時間 栃木の木樽
江戸時代、巴波川（うずまがわ）の舟運で栄えた栃木市では、古くから味噌や醤油、漬物づくりが盛んで、発酵に使われる木樽も盛んに作られた。時代とともに木樽はプラスチックにかわり、数多くあった樽屋もただ一人に。栃木県産の杉の赤身を地元の真竹で締め付ける。伝統の手法で今も木樽を作り続ける職人の手仕事を追う。



16 富山
令和3年5月22日(土)~
6月4日(金)

制作局 / となみ衛星通信テレビ
タイトル / 富山・南砺 世界遺産 冬の五箇山の暮らし
富山の世界遺産、五箇山合掌造り集落。相倉には茅葺屋根の合掌造り家屋が並び、美しい日本の原風景が今も残っている。五箇山は冬になると2m近く雪が積もる国内有数の豪雪地帯でもあり「陸の孤島」とも呼ばれていた。ここでは、厳しい冬に耐える人々の生活の知恵や工夫などが今も受け継がれている。

